

大きな憧れをいただく大草っ子



大草小学校だより 「ココロオドル」

第13号 平成30年11月21日(水) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



響け！ 「大草太鼓」

あるラーメン屋さんが半額でいただける期間があったのです(^o^)が、やはりこの時期はせわしいのでしょうか、気付いた時には元値に戻ってしまいました。次の機会は逃さないようにと思っております。



11月14日に諫早市小学校音楽会(西地区)が諫早市文化会館で行われました。大草小は例年のように1年間かけて練習してきた大草太鼓を披露しました。「例年のように」ですが、子どもたちは入れ替わり、その年々によって太鼓の音色や太鼓を打つ構えや目つきがまったく違います。毎年、西地区のオープニングを飾る大草太鼓の響きは、後に続く13校に強力なエールを送ったことは言うまでもありません。真剣に練習に取り組んだ子どもたちとそれを支えた先生方、きっかけをつくっていただいた諫早農高の太鼓部の皆さんの力の結集が見えた小音会でした。



小ちやな蜂のなかに。

神さまは、

そうして、そうして、

世界は神さまのなかに。

日本は世界のなかに、

町は日本のなかに、

土塀は町のなかに、

お庭は土塀のなかに、

お花はお庭のなかに、

蜂はお花のなかに、

金子みすゞ

蜂と神様

皆さん、どうお考えになりますか？

私は、諫早市幼稚園・小・中学校音楽会のお世話係をして3年目になります。毎年、子どもたちの一生懸命な姿に心を打たれ、エネルギーをもらっております。しかし、いくつか悩みの種もあります。その一つが参観者の駐車場問題です。お仕事の合間に時間休を取得し、急いでお子さんの頑張りを観



に来られるのですが、駐車スペースには限りがあり、なかなか思うように駐車できないのです。いらいらが募り、警備員さんへのクレームとなったり、近隣のコンビニに駐車したりしてくるなどの問題が発生しております。

そこで、子どもたちに「コンビニへの駐車」についての是非を尋ねたところ、意外な答えが返ってきました。コンビニへの駐車は、一定の条件を満たせばOKだということです。自分の子どもの参観のために少しだけ停めるのだから致し方ない、ようやく取得した休暇が水の泡になる、だから帰りに駐車したコンビニで少し買い物をすればそれでいいと・・・。

まるで、道徳科の授業のようですが、これこそこれから大人になっていく子どもたちに対し、私たち大人が正しい判断をして範を示さなければならないことではないかと考えます。しかしどうですか？もし自分自身がそのような状況におかれたとしたら。正しい？判断をして、正しい？行動ができるでしょうか？それとも主催者側の配慮不足としてクレームをつけましょうか？子どもたちは親を見て育ちます。親業も大変です。



★12月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 3日(月) 人権週間～10日 全校SST
- 6日(木) 人権集会
- 7日(金) 薬物乱用防止教室5・6年生
- 9日(日) 大草塾(餅つき)
- 13日(木) ぼちぼちお話会 クラブ活動
- 14日(金) 持久走大会(午後)
- 18日(火) 給食費集金日～20日
- 21日(金) 2学期終業式



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。